

生成AI 研究校実践事例

学校名	都立墨東特別支援学校 高等部		
学年	第1学年	教科等	情報I
単元名	アイデアの大量生産(1/2時間)		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決の手法であるブレインストーミングを行う、</li> <li>・対象生徒が1人のため、自分以外の考えが得られないので、生成AIを使用して他のアイデアを出力し、他者の意見とする。</li> <li>・KJ法で意見をまとめる。</li> </ul>		
本時において生成AIを活用する良さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロンプトを工夫して、生成AIから得られる結果の精度を高めるように工夫する。</li> <li>・対象生徒が1人でも生成AIから得られた他の意見を見ることで、他の意見が参考となることや自分の考え方を多面的に捉える。</li> </ul>		

本時の目標 (1/2時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ブレインストーミングで意見を出すことができるようになる。</li> <li>○情報を構造化して関係性を考えることができるようになる。</li> </ul>	
	●主な学習活動・生徒の活用	□生成AIの活用
本時の流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本日の目当てを知る(10分)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレインストーミングについて知る。</li> <li>・ブレインストーミングの配慮事項について知る。</li> </ul> </li> <li>●ブレインストーミングのテーマを決める(10分)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・生成AIを用いて、ブレインストーミングのテーマを出力させる。その中から適切なものを一つ選ぶ。</li> <li>・プロンプトを工夫して精度の高い情報を得る。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□精度の高い情報を得るためには、どのようなプロンプトを入力すればよいか考えさせる。</li> <li>□得られる情報が具体的にするためにはどのようなプロンプトを入力すればよいか。出力情報をもとに考える。</li> </ul>
	<b>生成AIを用いて、テーマを探し出そう</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレインストーミングで意見を出す。(25分)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿って、自分の意見を付箋に簡潔に書く。</li> <li>・自分で書き終わったら、生成AIでブレインストーミングのテーマに沿ったプロンプトを考えて入力する。</li> <li>・プロンプトを工夫して精度の高い情報を得る。</li> <li>・得られた情報の中から取り上げるものを取捨選択する。書き出す際には教員も協力する。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□精度の高い情報を得るためには、どのようなプロンプトを入力すればよいか考えさせる。</li> <li>□得られる情報を具体的にするためにはどのようなプロンプトを入力すればよい</li> </ul>

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>生成 A I を用いて、自分以外の他の意見を探し出そう</b> </div>	か、出力情報を基に考える。
●	<p>振り返り（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が書いたものと生成 A I を用いて書き出したものと比較する。</li> <li>・書き出すことに時間がかかった場合には画面を写真撮影して保存して次時に書き出しを行う。</li> </ul>	

	使用したプロンプト例	出力例
1	ブレインストーミングのアイデアを 10 個考えて	1. マインドマップを使う 2. 現状の問題点を列挙する 3. 逆思考でアイデアを考える (以下略)
2	高校生が行うブレインストーミングのアイデアを 10 個考えて	1. 学校祭の新しいイベントアイデア 2. 学生会の活動改善 3. 学校の環境問題への対策 4. 学習支援プログラムの開発 (以下略)
3	高校の図書館でブックフェアをする場合のアイデアを 10 個考えて	1. テーマ別ブックフェア 2. 著者サイン会 3. ブッククラブ 4. ブックトーク 5. ブックスワップ (以下略)

	本時において生成 A I を活用する上での配慮事項・ポイント
1	より精度の高い情報を得るためには、プロンプトの入力においてどのような工夫をすればよいか考えさせて気付かせる。
2	生成 A I が出力する情報の中には精度が低いものもあり、全てを受け止めるのではなく、適切な情報のみを取捨選択できるように配慮する。